

質 問 回 答

2023 年 7 月 21 日

「全世界 2023 年度案件別外部事後評価パッケージ II-2(ブータン、ヨルダン)(QCBS)」
(公示日:2023 年 7 月 12 日/調達管理番号:23a00114)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	21 頁 16 行目 2(2) 2) 業務従事者の 構成案	<p>本業務は 3 事業、3 名の配置です。簡易評価のブータン事業についてはプロジェクト評価 3 (評価対象外) が想定されていると推察します。</p> <p>その場合、他の 2 名がヨルダン 2 事業を担当することになります。これらはいずれも通常型評価であり、LNOB の視点での分析と定性調査を含みます。うち廃棄物事業は紛争影響国・地域の評価ガイドラインの活用とそこから得られる知見の取りまとめも要求されています。</p> <p>これら 2 事業の評価は、高度な分析を伴う評価業務及び通常の評価業務に相当し、2 号と 3 号に分類されると考えられます。</p> <p>しかしながら、企画競争説明書では、一名に 3 号、もう一名に 4 号が想定されているようです。その理由は何でしょうか。</p>	<p>ヨルダン「北部シリア難民受入地域廃棄物処理機材整備計画」は、LNOB の視点について詳細調査は含まず、定性調査を通じて可能な範囲で確認することを想定しています</p> <p>ヨルダン「南部地域給水改善計画」は、定性評価を含みますが、踏査対象エリアが 1 県内に限定されています。</p> <p>「紛争影響国・地域の事業評価の手引きの活用提言ペーパー」については、手引きの視点を加味して事後評価を実施した結果、気づきの点などをまとめていただくことを想定しており、追加の分析業務は想定しておりません。</p>
2	P25 (4) 定額計上について	<p>P25 に資料等翻訳 (日本語/英語⇄アラビア語) として、アラビア語版の現地説明資料、質問票、評価報告書案の作成が想定されております。他方、P14 (現地説明資料)、P15 (質問票)、P17 (評価報告書案) には特段アラビア</p>	<p>第 4 章 (4) 定額計上について、に記載のとおり、資料翻訳費には、現地説明資料、質問票、報告書案 (全て 2 案件分) を含みます。以下のとおり訂正します。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>語版の作成指示がなく、英語版のみと見受けられます。それぞれ資料は両方の言語での作成が必要でしょうか？</p>	<p>【訂正前 第5条 調査の内容】</p> <p>① P14 (1) 調査対象実施機関に対する現地説明用資料の作成 「～実施機関向け資料(<u>現地説明用資料(英文)</u>)を作成する。</p> <p>② P15 (3) 質問票の作成 「～関係者に対する<u>質問票(英文)</u>を作成する。」</p> <p>③ P16 (11) 評価報告書(案)の作成 「～和文の承諾後、<u>評価報告書(案)(英文)</u>を作成し、」</p> <p>【訂正後 第5条 調査の内容】</p> <p>④ P14 (1) 調査対象実施機関に対する現地説明用資料の作成 「～実施機関向け資料(<u>現地説明用資料(英語、アラビア語)</u>)を作成する。</p> <p>⑤ P15 (3) 質問票の作成 「～関係者に対する<u>質問票(英語、アラビア語)</u>を作成する。」</p> <p>⑥ P16 (11) 評価報告書(案)の作成 「～和文の承諾後、評価報告書(案)(<u>英語、アラビア語</u>)を作成し、」</p>

以上